

特 集

食道癌・胃癌切除後の 再建法を見直す 達人の選択

再建の方法は古くて新しい問題である。以前は器械吻合と手縫い吻合の違い、特性で論じられてきたが、最近では、完全内視鏡下での再建方法が導入されるなど、アプローチの面からも検討されなければならない。本特集では、食道・胃のそれぞれの領域における達人に、日ごろ行っている再建方法のポイントを紹介していただき、かつ、忌憚なくそれぞれの手技の長所、短所を述べていただいた。本特集が、若い先生方には、自分が術者になったときに行いたい再建方法を検討していただく、ベテランの先生には、自分が行っている吻合方法を再考していただく、それぞれの機会になればと考えて企画した。